

# NICT 総合テストベッドの「超高速研究開発ネットワークテストベッド」 サービス変更について

国立研究開発法人情報通信研究機構（以下、NICT）総合テストベッド研究開発推進センターが運用するNICT 総合テストベッドの「超高速研究開発ネットワークテストベッド」（以下 JGN）について、以下のとおりサービス内容を変更致しますので、お知らせ致します。

何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 1. ネットワーク接続（レイヤ2/レイヤ3）サービス

- ネットワーク接続（レイヤ2/レイヤ3）サービス単独での提供は、2026年3月31日をもって終了致します。
- なお、DCCS、CyReal 実証環境、大規模計算機環境（StarBED）、B5G 高信頼仮想化環境、B5G モバイル環境の実証基盤を接続するネットワークとしては引き続きご利用いただけます。

## 2. 仮想化サービス

- 現行の JGN の仮想化サービスは、2025年12月末をもって終了致します。
- 総合テストベッドでは、B5G 高信頼仮想化環境・次世代仮想化サービス環境を 2022年10月から提供していますので、そちらのご利用をご検討ください。

## 3. 光テストベッド

- 光テストベッドの提供は、2026年3月31日をもって終了致します。
- 新規利用申込の受付は 2025年12月26日をもって停止します。
- 2026 年度以降は新たな後継サービスを提供予定です。

ご不明な点等に關しましては、NICT 総合テストベッド事務局へお問い合わせください。

国立研究開発法人 情報通信研究機構（NICT）

テストベッド事務局

[tb-info@ml.nict.go.jp](mailto:tb-info@ml.nict.go.jp)